

平成20年度学校経営計画

学校教育目標

生徒の希望進路を実現するために、学力の向上に取り組むとともに、教科学習・学校行事・クラブ活動などを通して豊かな人間性の育成を図ることにより、高等学校における教育の目標の達成に努める。

目指す学校像(ビジョン)

- (1) 全ての学校教育活動を通じて、進路指導を行う。
特に、確かな社会観・人生観・職業観を育成しつつ、生徒の進路研究についてより一層指導を推進し、生徒の進路意識の深化と希望進路の形成・確立に努める。
- (2) 校訓「自主自律」に基づき、自ら学ぶ態度の育成を目指しつつ、基礎・基本の徹底と応用力の伸長を図ることにより、より質の高い学力を有する生徒を育成する。
- (3) 将来、生徒が有為な社会人として貢献し得る基礎を確立するために必要なたくましい心身を育成する。
また、高い志をもって努力し続け、高邁な人格を有する豊かな人間性を培い、地域・社会から信頼される生徒を育成する。
- (4) 運営委員会を中心とし、組織がより有機的に機能する学校運営の実践に努めるとともに、学校の組織、教育活動の再構築を目指す。
- (5) 同窓会・PTA・異種校・地域などとの連携を推進するとともに、積極的に情報発信を行い、広く地域から理解され信頼される学校づくりに努める。

領域	中期経営目標	短期経営目標	項目番号	具体的方策	評価指標・評価基準	担当部署	
学力の向上	難関大学・学科の志望者が多い実態に即して、難関大学志望者への指導、進路実現のために工夫する。	最難関大学・学科志望者への進路指導を組織的に推進する。	1	進路検討会議を通じて、最難関大学・学科志望者への進路指導について学年・教科等と連携しつつ、生徒の進路希望の実現を図る。 (継続2年次)	努力指標 4 3 2 1	進路指導部・担任・教科等の連携の状況	進路指導部
					成果指標 4 3 2 1		
	教員の指導力向上を図る。	作問力の向上を図る。	2	各学年・各回の定期考査の目標・位置づけを明確にし、各学年の設定平均点に沿った試験問題の作成・実施に努める。 (指標修正)	努力指標 4 3 2 1	各教科の実施状況	教務部
					成果指標 4 3 2 1		
人間性の育成	規範意識の向上を図り、自律的な生徒を育成する。	学校生活を過ごすために必要な基本的生活習慣が確立するよう指導する。特に、昨年度・一昨年度36%減少した遅刻者数をさらに減少させる。	3	早朝の登校指導を継続し、生活習慣の乱れによる遅刻をなくす。 (継続3年次)	努力指標 4 3 2 1	保護者との連携状況	生徒指導部
					成果指標 4 3 2 1		
	健やかな心と体で生涯にわたる自己実現を求めするために、心身の健康の保持増進について理解を深めるとともに、自己管理できる能力と実践する力を育てる。	心身の健康について自己管理能力の育成に取り組む。	4	自己管理能力を育てるための保健指導を行う。 (新規)	努力指標 4 3 2 1	指導計画の見直し状況・実践状況	健康・環境教育部
					成果指標 4 3 2 1		
まちぐるみの教育(外部に対する発信)	本校生徒の芸術文化活動を、地域住民に対して発信し、交流する。	本校生徒の芸術文化活動を、地域住民に対して発信し、交流する。	5	地域住民や地域の小中学校と連携した新規交流行事を行う。 (新規)	努力指標 4 3 2 1	新規連携事業の実施状況	企画・広報部
					成果指標 4 3 2 1		
	芸術文化の拠点として、発信を行う。	創造表現コース設置10年のまとめを行い、今後の展望をひらく。	6	地域住民に対して、創造表現コースと地域の関わりについて、10年間の軌跡について発表し、感想を得る。 (新規)	努力指標 4 3 2 1	地域住民に対する発表の状況	美術科
					成果指標 4 3 2 1		